

第7回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会のご案内

第7回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会は本学会として初めて関東圏を離れ、2006年5月に金沢で開催致します。金沢は日本列島のほぼ真ん中、加賀百万石の伝統文化や温泉、海の幸や山の幸、お酒からお菓子まで色々な楽しみの多い土地です。今回は「地域における言語聴覚士の役割—コミュニケーション障害のある人の生活支援」をテーマに下記のようなプログラムを予定しています。学会専用ホームページが立ち上がっておりますので是非ご覧下さい(<http://square.umin.ac.jp/jas7th/>)。

なお、市民公開プログラムとして、言語聴覚士や協会活動などを広く知っていただく公開展示、「劇・遊び・表現活動 Ten seeds」障害のある子どもたちの演劇上演、摂食嚥下障害に関する公開講演会を考えています。また、初日の学会プログラム終了後、Happy Hour と称して会員交流会(参加無料)を予定しています。夜の金沢探検の前に、気楽な会員相互の交流の場として、多くの方々にご参加いただきたいと思います。

第7回日本言語聴覚学会 学会長 勝木 準(石川県言語聴覚士会 会長)

会期：2006年5月20日(土)・21日(日)

会場：石川県立音楽堂(金沢市昭和町20-1 JR金沢駅東口より徒歩1分)

金沢市アートホール(金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢6階)

金沢駅もてなしドーム地下広場(ふれあい広場)

主題：「地域における言語聴覚士の役割—コミュニケーション障害のある人の生活支援」

参加費：会員・会友10,000円、学生4,000円、非会員13,000円

プログラム(予定)：

特別講演1：「認知症の予防、早期診断および早期介入(仮題)」

東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学 目黒 謙一 先生

特別講演2：「障害のある人の生活を支える視点(仮題)」

金沢大学法学部法政学科 井上 英夫 先生

シンポジウム1：「在宅高齢者への支援」

シンポジウム2：「成長期ごとの小児・保護者への支援」

教育セミナー：「軽度の言語聴覚障害児に対して何をすればよいのか(仮題)」

一般演題・ポスター演題、生涯学習講座

演題申し込み：募集要項と演題登録は学会専用ホームページをご覧ください。締め切りは2005年12月20日の予定です。たくさんのご応募お待ちしております。

◆抄録、演題募集に関する問い合わせ先：

特別医療法人財団董山会 恵寿総合病院 医療技術部言語療法課 担当：谷内節子

Email: shoroku7@keiju.co.jp FAX: 0767-52-3218

公開展示申し込み：一般向けにPRしたい活動がありましたら、公開展示コーナーでご紹介下さい。

◆公開展示に関する問い合わせ先：

金沢医科大学 リハビリテーションセンター 担当：経田香織

Email: k-kyoda@kanazawa-med.ac.jp FAX: 076-286-2381

第7回日本言語聴覚学会事務局：

独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター 音声言語室 担当：村上美矢子

Email: gakkai7@kinbyou.hosp.go.jp FAX: 076-222-2758